

2024.02.08. 木曜礼拝「7年の患難時代の後」

エゼキエル40章

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、私たちが本当に楽しみなのは、勝利を賛美し叫べるその日です。私たちは天であなたと共にいるからです。主よ、御言葉のうちに過ごせるこの時間を心から感謝します。「エゼキエル40章」で、あなたが与えられることを私たちは楽しみにし、受け取る準備ができています。ですから主よ、私たちが近くに引き寄せあなたの側に保って下さい。御言葉の中で共に過ごせるこの時を感謝します。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。

こんばんは。来てくださり大変嬉しいです。ご着席ください。オンラインで参加の方も歓迎です。ご覧になって大変嬉しいです。よろしければ、すぐに本題に入ります。(会衆：はい！) いいですね。先週はもちろん39章を終えました。ご存知、意味深なのは「エゼキエル書38章」後は「エゼキエル書」を読み進めていくと、大詰めの40章から48章です。かなり鋭い角を曲がり、私たちが学ぶのは、「エゼキエル書」38章と39節のこの先未来の預言国家連合によるイスラエル侵攻、そしてその後、千年王国の時代に入ります。それは患難時代の後で、今夜私が強調したいことです。40章から書の残りの48章は、千年王国時代における神殿の預言だからで、具体的には、神殿の説明で、神殿での礼拝、そして、書の最後に向けては、神殿周辺についてです。これは、私たちがキリストとともに支配統治する1000年の千年王国時代のことです。

しかし、これから詳しく見ていきますが、エゼキエルは、非常に詳細に、千年王国時代のこの神殿の光景が詳細に描かれています。千年王国は7年の患難時代の後で、7年の患難時代は携挙の後で、携挙は、7年の患難時代の前に起こらねばなりません。サッとですが、次の預言的出来事は、教会携挙で、それはもういつでも起こり得ます。ボン！ OK。気にしないでください。携挙後は、、、今はよくわからないし、その必要もありませんが、可能性があるのは、もうあまり時間があるとは思えません。しかし、携挙と7年の患難時代が始まる間は、少し時間があるかもしれません。理由は、携挙が7年の患難時代の始まりではなく、7年の患難時代の始まりは、「ダニエル書」9章27節の成就です。多国家間で和平合意が強行に履行される時で、ヘブライ語、アラビア語で「ヘクビール」：より強く、より大きく、より素晴らしく、より壮大に（強行される）。それが7年の患難時代が始まる時で、携挙ではありません。ですから、少しだけある可能性は、、、「間/ズレ」という言葉は、ある含みや連想をさせるので使いたくありませんが、携挙が起こると、そして、携挙の後は、7年間の患難時代で、7年間の患難時代の後は、(イエスの)再臨で、(イエスの)再臨の後は、1000年の支配統治、千年王国で、千年王国の後は、新天新地です。時系列がわかりますね。全て順番通りです。今夜、私が強調したいのは、2語/after tribulation「患難時代の後」です。私は、患難時代という文脈での"後"という言葉が好きです。ついてきていますか？ つまり、エゼキエルがこの幻、この預言を受けた時、彼は実際にタイムトラベルについて語っていて、こういうことで、テスラもトランプも皆、タイムトラベルと呼ばれることに非常に興味があり、彼らが本当にすべき全ては、タイムトラベルを本当に経験したエゼキエルに辿り着くこと。エゼキエルは、バビロンのテルアビブから千年王国のエルサレムに連れて行かれ、そこにある神殿を見、バビロン捕囚のイスラエルの民に、この神殿を宣言しました。理由は？ 希望を与えるために。「後」彼らが望むのは、、その先の後。すぐに必要なので説明します。その先の後。この患難時代の後に何があるのか知りたいのです。私はその前にいます。その患難時代を乗り越えるのに必要なのは、その患難時代の後に何が起こるかを知ることだからです。エゼキエルに与えられたこの預言を聞いた

バビロン捕囚のユダヤ人たちを想像できますか？ ここにエゼキエル登場。「おお、君たち、何が起こるか知ってる？ 千年王国で、神殿が、、、これがすべての詳細だ。」それは彼らの気持ちを持ち上げたでしょう。なぜ？ 患難時代の「後」があるからです。「後」があるんです。この7年の患難時代の後、、もう1つ、、そして、実際にその章を始めます。これをよく考えてほしいのは、私も誰よりも罪の意識があるからです。私は携挙が大変楽しみです。患難時代を忘れて。それは問題です。悪いことです。いえ、でも、、でしょ？ 頼みますよ。正直になりましょう。でしょ？ またね。あなたみたいになりたくないわ。それが神の御心ではないことはわかります。ありがたいことに。でしょ？ 7年間の患難時代は、実際には千年王国と伴っていて、患難時代は本当にイスラエルのためだからです。ですから、千年王国を伴っています。信じようと信じまいと。

理由は、私たちが見ていくこの詳細は、千年王国時代の神殿についてで、患難時代の神殿ではありませんよ。これはおもに、第一に、極めてイスラエルのためで、私たちのためではありません。私たちはキリストと共に支配統治しているからです。私が罪の意識を感じることも、もしあなたが私同様なら、同じように罪の意識を感じていますね。私だけではないとわかるのは大きな慰めです。私たちは携挙と永遠の未来について考えるだけですが、千年王国のことを忘れていました。1000年ですよ。つまり、こんな感じじゃないですか？ 「はあ、、天国の前に、あと1000年もあるのか。マジ？」違います。ちょっと待って。1000年間、私たちはキリストと共に地上で支配統治します。これを捉えてください。罪が世に入る前の状態です。この件に関して、あなたの帯域幅を本当に最大にしましょう。準備はいいですか？ 言いますよ。7年の患難時代をどうにか生き延びる人々がいて、7年の患難時代の後、アダムとエバのような肉体で彼らは、千年王国に入ります。他にどうやって1000年も生きられるでしょう？ 彼らは、千年王国の間に子供ができます。大丈夫ですか？ OK？ もう少し踏み込んでいいですか？ もう少しあなたの帯域幅を広げていいですか？ 彼らの子供たちが子供を持ち、その子供たちが子供を持つと、たくさんの人になります。計算してください。1000年です。その人たちはアダムとエバのような体で、赤ちゃんを産むことができます。その赤ちゃんたちは結婚するまでに300歳くらいになります。はい、ほとんど今みたいですよ。私たちがそんなに長生きしない以外は、アダムとエバが持っていたような彼らの肉体は千年単位の身体になるのだから、それだけ長く生きることになります。ある人はこう述べます。言い方も見方も公正だと思いますけど、それは強制された義です。では、誰が義を強制するのか？ 私たちです。私たちが？ 千年王国の間、主の側で主の花嫁としての「私たち」。そう、私たちには栄光の体があるからです。彼らにはありません。はっはー（笑）それも悪い。わかってます。私たちにはありますが、彼らは栄光の体ではありません。実際、彼らは1000年間地球に住みます。地球の地形はまったく違うものになるでしょう。驚くべきだろうと思います。こんにちのハワイ諸島として知られる地域を与えられるよう願った私のような人々のように、あなたもそうだったんですね？ 地理的にどうなるか分からないので、うまくいくかどうかは分かりません。ですから、これは1000年の間、墮落する前の状態の地球になります。神の御言葉の権威において約束します。退屈することはありません。あつという間です。こんなように、「OK。1000年経ちました。」そして、戦いで最後の反逆があります。それは実際には全く戦いではありませんけど、神は引き受けてくださいますから。あなたが理解せねばならないのは、、ポイントは、人は死にたがり、そして裁きを受けます。彼らには選択が与えられます。私たちは皆、自由意志を与えられているからです。これは理解するのは本当に難しく、あなたの帯域幅を本当に最大に伸ばします。しかし、1000年の終わりには、この義の支配統治を目の当たりにしても、千年の終わりにイエス・キリストを拒む者たちが出てきます。つまり、それは、、台無しにしましたか？ 言い過ぎですか？ その時そうなります。千年王国の後に、新天新地で、そして永遠の未来です。私のポイントは何ですか？ ポイントはあります。これはその「後」です。理由は聖書のここににあります。しかし、悲しいのはここからです。このような章やこの後に続く章は退けられます。なぜか？ 理由は、つまらないからです。単調だからです。つまり、私たちが寸法を見ていくのは、49節あります。そして、それから、ネタバレ注意。突然終わり（TBD/未確定）。TBC/つづく。待って。TBD/未確定？TBC/つづく？ 気にしないでください。長い週でしたから。わかりますね？ 主の御心なら、来週は41章と42章に進み、さらに詳細が語られます。ちょっと待って。理由は？ なぜ細かいところまで読む必要があるのか？ それは神の御言葉であり、すべての聖典は神の息吹だからです。つまり、千年王国時代に、神殿の上にこの当たり前の詳細があるのには理由があって、ここに神の御言葉があります。今夜の聖書の学びを祝福されるよう、神に祈り求めたいと思います。なぜ聖書にこのような章があるのかその理由を知り、ここから帰れるように。ご一緒に祈りましょう。

天のお父様、ありがとうございます。主よ、私たちはあなたを愛しています。あなたの御言葉を愛しています。

**「あなたのみことばは 私の足のともしび 私の道の光です。」（詩篇 119：105）**

私たちに命のパンの道を示されます。「（私たち）人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる。」これはあなたの御言葉です。（マタイ 4：4参照）

あなたの御言葉にこの詳細があるのは理由があるのです。ですから主よ、あなただけがおできになるように、聖霊によって、今晚、これが私たちに何をもたらすのか私たちを導いてください。今夜、私たちに用意されていることは何か？ 私たちの学びは何か？ これが私たちにどう当てはまるのか？ 主よ、私たちのため

にそうしていただけますか？ 私たちはお願いします。イエスの御名によって、アーメン、アーメン。

それでは、始めましょう。準備はいいですか？シートベルトを締めて！

—エゼキエル 40：1—

私たちが捕囚となって二十五年目の年の初め、その月の十日、都が占領されてから十四年目のちょうどその日に、主の御手が私の上であり、私をそこへ連れて行った。

素晴らしいスタートを切りました。これが何か分かりますね？ 預言的タイムスタンプです。どういう意味ですか？ 私の計算が正しければ、前回、エゼキエルは預言を更新しました。それはこの12年前でした。長い時間です。では、なぜ知る必要があるのか？ その日まで戻って？（私たち）ユダが捕囚となって二十五年目の年の初め、その月の十日、（都）エルサレムが占領されてから十四年目の... ..ちょうどその日に、主の御手が私の上であり、（そこへ連れて行った。）私をタイムトラベルさせた。私はそれを聞いた後でも、

"Un-alived (スラングで自殺・殺害による死)"を まだ忘れようとしています。こんなように、主は私を連れて行き、私は千年王国にタイムトラベルした。

—エゼキエル 40：2—

すなわち、神々しい幻のうちに私はイスラエルの地へ連れて行かれ、非常に高い山の上に降ろされた。その南の方に、町のようなものが造られていた。

—エゼキエル 40：3—

主が私をそこに連れて行くと...

私はそれがちょっと気に入りました。主よ、私をそこに連れて行ってください。行きたいです。連れて行ってください。

...そこに一人の人がいた。その姿は青銅でできているようであり、その手に麻のひもと測り竿を持って、門のところに立っていた。

—エゼキエル 40：4—

その人は私に話しかけられた。...

よく聞いてください。「人の子よ。あなたの目で見、耳で聞き、わたしがあなたに見せるすべてのことを心に留めよ。わたしがあなたを連れて来たのは、あなたにこれを見せるためだ。...そこで、とめます。すぐに4節を終えます。何かわかりますか？ 神はこの御使いをエゼキエルに送られました。御使いが言います。

「注目しなさい。集中しなさい。ただこうしないように、、、これから多くの詳細に触れるが、この詳細を知る必要があるからです。この全て詳細に心を集中し目を向けなさい。目で見、耳で聞いて、そして心に刻んでほしいのです。これから幾つかのことを見せるからです。わたしは見せるだけではありません。"あなたに"見せるためです。わたしがあなたに見せているのは、それが、エゼキエル、あなたをここに連れてきた理由で、これが、タイムトラベルした理由で、わたしがあなたに見せるためです。今、全ての詳細に集中してください。」

理由は、、、その節の続きです。聞いてください。

...あなたが見ることをみな、イスラエルの家に告げよ。」

訳すと：メモをとってください。携帯電話を取り出して録音してください。これからわたしがあなたに話すこと、あなたに見せることは理由があって、イスラエルに宣言することになるのだから。5節、

—エゼキエル 40：5—

そこに、神殿の外側を囲んでいる壁があった。その人は手に六キュビトの測り竿を持っていた。その一キ

ユビトは、普通の一キュビトに一手幅を足した長さであった。...

測定値や同等性、換算については重要ではないので触れたくありません。そこには確かに象徴的な意味がありますが、これを霊的なものと捉えるとき、多くの人が大きな間違いを犯し危険になり得ます。いいえ、これは霊的な神殿ではありません。それならなぜ神はエゼキエルを時空を超え、千年王国、イスラエルに連れて行かれ、霊的な神殿を見せられますか？そうは機能しません。違います。エゼキエルが見ているのは、これから建てられる、建設される神殿です。誰が建てるのかは知らされていません。誰が建てるのか、だいたい見当はつきます。それは千年王国の千年の間、そこに立っています。エゼキエルは今、この神殿がどのようになるのか、どれほどの大きさになるのかを聞かされます。ところで、この種のことに興味がある方々、つまり、建築家、建設業者、開発者とか、、、実際、私たち皆にとって、もう少し身近な話をします。自分のために建てられる豪邸を見たら、もう少し注意を払いませんか？寸法はどうか、何平方フィートあるのか、何部屋あるのか、知りたくないですか？これがあなたの夢の家なら、非常に興味はありませんか？ さあ、私は是非聞きたいです。本当？理由は、、、私は前に話しました。きっと、ちょうどいい機会です。ただ告白すると、明らかな理由があって、しばらくしていませんけど、娘とビーチに歩いて行くときは、いつもカイルアのフラッグスでした。いつも、建設中の豪邸のそばを通っていました。3年くらいかかったかわかりませんが、寸法はわかりません。が、「エゼキエル書」40章から拝借したかもしれません。この豪邸は巨大です。つまり、その客室は、、、実際、バスルームは私の家より広いと思います。これは巨大で、本当によく設計されていました。その建築デザイン、そしてビーチに面しています。ここで私の告白です。ちょっと欲しくなりました。このそばを通りかかったとき、「ほ～！！これはすごい！」このような場所を見て、そしてシロアリやゴキブリのいる箱のような家に戻ると、もうここには住みたくない。あそこに住みたい。と思うでしょ。そうなります。しかし、実際はそれよりももっと良くなります。実際、あなたのために用意されている場所は、、、どのようかという、、、ごめんなさい。一番良くてトイレです。実際、比較になりません。私たちに待ち受ける栄光と、ここにある栄光を比べるのは犯罪です。

「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの」(I コリント 2：9 参照)

だからです。ですから、私が言いたいのは、私たちは、エゼキエルのように、本当にこれに注目し集中すべきで、これは非常に現実的であり、建設される場所と神殿は文字通りの神殿だからです。これは霊的でなく、比喩でもありません。私たちは測定値があります。このことに夢中な人たちはブヨの眉毛まで測定しています。そう、ブヨには眉毛があります。「エゼキエル書」40章以降の測定の記述から、この建物は壮大であると結論づけられました。少しは役に立ちましたか？ そう願います。OK。ここから詳細に入ります。

..彼がその外壁の厚さを測ると一竿であり、その高さも一竿であった。

一エゼキエル 40：6ー

それから彼は東側に面した門に行き、(聞いてください。) その階段を上った。...

止めます。再度、これを見ます。聖書でエルサレムについて読むときはいつでも、エルサレムに上る(のぼる)か、エルサレムから下る(くだる)かです。つまり、エルサレムは「上り(のぼり)」です。階段を「上って(のぼって)」神殿に行きます。さて、なぜそれが重要なのか？理由は、考えてみてください。神を礼拝するとき、あなたは高められ、引き上げられます。これが神殿でした。バビロンにいたユダヤ人たちが、これに大きな関心を持ったのは、神殿は彼らにとって神のご臨在を象徴していたからです。私たちはこれから、多くの記述で目立って欠けていることを見ていきます。それは来週ですけど、しかし、これが彼らにとって象徴でした。あなたがそれについて考えてみたら、彼らはバビロンに捕らわれ(バビロン捕囚)、そこで死ぬのです。再びエルサレムを見ることはありません。神は、その恵みと愛のうちに、預言者エゼキエルを通してこう言われます。

「あなた方はもうエルサレムを見ることはないでしょう。ですから、わたしがエゼキエルに示したことを彼の目を通し、千年王国でのエルサレムの新しい神殿を見て、希望を抱いてほしいのです。あなた方は神殿をこの人生では見ませんが、千年王国で永遠の未来には見ることができます。神殿だけではなく、あなた方は新しいエルサレムも見ることができます。」

再度、想像してみてください。彼らに与えた希望を、それがどれだけ彼らを元気づけたことでしょうか。

話を変えます。逆に言えば、それはどちらにも作用するからです。神は私たちを神に似せて造られました。私たちは神を礼拝し、高められます。しかし、人間が自分の姿に似せて造った神を崇拝するとき、人間は墮落します。あなたは聞こえない耳、見えない目、物を言えない口を持つ神を作ったからです。そして、あなたは自分の神を貶めました。私の神がのぼる。私のがのぼる。上に、のぼる。あなたは下る。あなたは自分自身のイメージで神を作ったからです。神は私を神に似せて造られました。ですから、私は上る。

...彼が門の敷居を測ると、その幅は一竿で、もう一つの門の敷居も幅は一竿であった。

—エゼキエル 40：7—

控え室は長さ一竿、幅一竿であり、控え室と控え室の間は... (すみません、笑ってしまいました。)

私はエゼキエルがこういうのを想像します。「OK。待て。ゆっくり、ゆっくり。」彼は巻物や羊皮紙を持って、こんなふうに。「待て、待て、待て。」竿1本って言った？ 待って。あなたは私に、注意して集中するように言いました。なぜそんなに急ぐのですか？ ゆっくり。あれは5キュビトでしたか？ さっきは6キュビトと言いました。いいえ、5キュビトです。

...門の内側の玄関の間のそばにある敷居は... (おお、玄関があるんですか？ はい。) ...一竿であった。

—エゼキエル 40：8—

彼が門の内側の玄関の間を測ると一竿、

—エゼキエル 40：9—

すなわち、門の玄関の間を測ると八キュビト、その壁柱は二キュビトで、門の玄関の間は内側にあった。

—エゼキエル 40：10—

東門の控え室は両側に三つずつあり、三つとも同じ寸法であった。...

(それは助かります。コピーができますね。)

..壁柱も、両側とも同じ寸法であった。

—エゼキエル 40：11—

門の入り口の幅を測ると十キュビト、門の内り幅の長さは十三キュビトであった。

—エゼキエル 40：12—

控え室の前に出た仕切りは、両側ともそれぞれ一キュビトであった。控え室は両側とも六キュビトであった。

皆さん、ご機嫌いかが？ 大丈夫ですか？ まだまだありますよ。まあ、たぶん今がちょうどいい時ですね。

しかし、、、この神殿は、ここで説明されている詳細な測定と共に、全て目的があり、それらは千年王国の間、活用されます。あなたが入ると、、、側面、玄関、玄関の幅、寸法、すべてが比例しており、すべて整っています。付け加えると、すべてが完璧なのは、神が完璧であられるからです。完璧です。大きさも完璧。配置も完璧。寸法も完璧。構造も完璧なぜか？ 神は完璧であられるからです。これは神のご臨在の表明です。主は秩序の神であられます。来週、主の御心なら、41章と42章です。その詳細と、それが神にとってどのようにより重要であるのか、私の人生における、一見小さく、意味がなく取るに足らないような些細なすべてが、神にとって重要であるのかについて話します。いえ、おお、はい、それは本当に小さいのです。神はもっと大きなことに取り組みますね？ 神は全宇宙、全宇宙の全てを動かされていますよね。神は私がコストコ・イヴィレイ店の駐車場を見つけるのに関与されない。それは些細なことだから。いいえ、神は実際、、、あなたは祈るべきです。理由は、、、いやいや。どうしてわかるのですか？ つまり、あなたは決して、、、これ

は追加料金なし。ちょっとした余談。あの駐車場に車を停めるとき、あなたは祈ります。神よ、このコストコに行くのにワイナエに駐車させないでください。あなたはそれを取り上げて、こう考えるのは、これが私たちの考え方だからです。「正面に駐車場できるわけがない。」で、私が何をするか分かりますか？「神よ、お忙しいのは承知ですが、主よ、正面に駐車場を見つけてくださるなら、本当にありがたいです。」神はこのように、「よし、叶えよう。」ですから、私は正面まで運転します。誰もいません。実際、神が証人であられるように、目撃した車さえ見ず、まっすぐ正面の駐車場まで運転します。私がそこに駐車できるように、神が彼らを迂回させ、目をくらませたのだと思います。で、私は方向指示器をつけました。もちろん、私はその駐車場を盗ろうとしている誰かを探します。人々のやり方はわかりますね。それがクリスチャンの場合、車の後ろに何かつけています。私にその話をさせないでください。これが私が自分の車にそのようなものをつけない理由です。とにかく、、、ここは気をつけた方がいいですね。私は法律を守る市民です。はい、私はそうです。でも、それは小さなことです。また来週、主の御心なら、このことについてもっと話します。でもこの詳細が物語っているのは、またこれが教訓なのは、神は、詳細な全てを気にかけておられるということ。私の人生において、一見取るに足らないような些細なことでも、神は、気にかけてくださっているのです。ですから、ここに全ての詳細があります。では続いて13節、

ーエゼキエル 40：13ー

彼がその門を、控え室の片方の屋根の端からもう片方の屋根の端まで測ると、一つの入り口からもう一つの入り口までの幅は二十五キュビトであった。...

(キュビトは18インチ/約45センチ。そして一手幅はさらに4インチ合計22インチ。計算してみてください。)

...入り口と入り口は向かい合っていた。

ーエゼキエル 40：14ー

壁柱を測ると六十キュビトであった。門の周囲を巡る壁柱は庭に面していた。

ーエゼキエル 40：15ー

入り口の門の前から内側の門の玄関の間の前までは五十キュビトであり、

そして16節、非常に興味深い詳細で、非常に素晴らしい聞こえですよ。

ーエゼキエル 40：16ー

.....内側の周りには窓があり、(←大変詳細).....

ちょっと待って、なぜこれを知る必要があるの？幕屋の建設において、モーセは糸の色に至るまで細部まで監督するよう命じられました。なぜか？それは、イエス・キリストの人となり、イエス・キリストの十字架上の完了された御業を描き、指し示していたからです。外庭、聖なる場所、至聖所があった、最も聖なる聖所です。そして7段、7は完成数。幕屋と、続いて神殿の配置を見ると、何がわかりますか？十字架の形です。外庭、臨在のパンの机、燭台、そして、7つ目の装備である契約の箱があった最も聖なる場所に入ります。そしてそこには.....鳥瞰図的に見ると、十字架がありました。

3：三位一体。そして糸の色さえも、キリストの体の色だったのです。

ー ヨハネ 1：14ー

"ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。"

これはキリストであるイエスを預言的に描いたものだったのです。だから、面取りされた窓枠の細部について語る時、私たちはこう言います。ところで、家を建てたことのある人なら誰でも言うでしょうけど、窓の配置はとても大切です。事実、、いえ、やはり結構です。私には実は祈りのための窓があります。私は動かないといけないたちです。座っていると、あまり祈らないし、長くもないんです。祈りが必ずしも長いもの

である必要はありません。火曜日の夜の祈り会でその話をしました。祈りの長さではなく、祈りの強さです。それは説教には当てはまりませんよ。そう、はっきりさせておきます。ー（笑）ー

私には、ただ前に立って、そこを行ったり来たりする窓があり、私はただ祈り、窓の外を眺め、あなたと話しているように神と話すのです。私にとってそれは、とても特別なのです。なぜなら、窓はそこに光をもたらすからです。だから、

...門の内側にある控え室と壁柱には(格子窓が取り付けられ、)...

なのです。壁柱ですか、素敵ですね。壁柱のある家に住んでいる人は何人いますか？ 手を挙げないでください。挙げると、私たちは欲しくてたまらなくなりますから。

“(門の内側にある控え室と壁柱には)格子窓が取り付けられ、玄関の間もそうであった。”

皆さんの中には、神から与えられた想像力という素晴らしい賜物をお持ちの方もいます。あなた方は実際に想像することができます。で、私はできません。理由はわかりませんが、その才能が贈られた日、私はその場にいなかったのだと思います。しかし、これを受け止められる人たちは、そういえば、注意しておきますが、ネットで画像を見ることができますよ。エゼキエル書 40 章にある寸法に基づいて、この神殿とすべての壁、窓、アーチ、すべてがどのようなものであるかを。で、若干の食い違いがあります。だから、私はしませんでした。もし、私がこの図面を皆さんに配布していたらと想像できますか？ まず第一に、私はあなた方の半分を失います。一晩中これを見つめながら、

「うわあ。これはすごい。私はこれを使って、、、」と。時間がないけど、もしあなたが家を建てたいと思ったなら、これらのアイデアのいくつかを使うことを検討してもいいかもしれません。でも、そういうことに興味がある人は、ネットで調べてください。あなたは自分が誰なのか分かっていますね。あなたを見下したり、批判したりしませんよ。でも、本当にあなたは.....こういうことに夢中になりますが、私にはそれが不思議です。しかし、これがどのようなものかを実際に見ることができます。非常に興味をそそります。で、

“...内側の周りには窓があり、壁柱には、(これ、すごく素敵→) なつめ椰子の木が彫刻してあった。”

これ、ちょっと言わせてもらえます？ 時間は大丈夫ですよ。時計は見ないでください。前にも話したことがあります。私は子供の頃、ヤシの木を見たことがありませんでした。初めてヤシの木を見たのは、35 年前に妻と結婚してカリフォルニアへ行ったときでした。私の出身地の太平洋岸北西部では松の木で、問題なし。ヤシの木、問題ありです。実話です。変に思うかもしれないけど、私たちは、当時、義母が住んでいたカリフォルニアのラホーヤにいました。私たちは歩いていて、飛行機で着いたばかりだったのですが、歩道を歩いて、ホテルにチェックインするところでした。そしてこの木を見て、私は、「へ〜!!! これ、何の木？」すると妻は、哀れみの眼差しで、妻にしかできないように私を見て、(情けないわね、私あなたと結婚したの?) 「これがヤシの木だって知らないの？」ついでもうひとつ告白しましょう。絶好調だから。

私には失うものは何もありませんし。私はそれを抱きしめました。そう、私は木を抱きしめたのです。写真を撮りました。これはスマホの以前の話です。カメラがカメラだった時代です。カメラを取り出し、現像するフィルムがありました。とにかく、私は写真を撮りました。今まで見た中で最も美しいものでした。見たこともありませんでした。それから何年か後にイスラエルに行って、ヤシの木の話、聞きたいですか？ ああ、私、帰りたくない、ここにいたい。このナツメヤシの木といたら。わお! 美しい! で、妻はもちろん、生まれも育ちもカイルア、カイルア出身で、彼女の家族がいたから、私たちはここに戻りました。主よ、私はここにいます。私を遣わしてください。そして主はそうしてくださいました! もちろん、それから約 20 年かかりましたが、主はそうなさいました。私はヤシの木が大好きです。なぜヤシの木について熱弁をふるうのかって? ヤシの木には象徴的な意味があるからです。乳と蜜の流れる土地とだけ言っているんですか? 繁栄、ヤシの木の美しさ。知っていましたか--構わなければ、最後にさっともうひとつだけです。台風の時、ヤシの木を見て、あのヤシの木は助からないと思うでしょう。こんな感じです。時速 15 万マイルの風でこんなに曲がっています。でも折れません。なぜですか? 根の張りがとても強く、深いからです。そしてそれは、私たちが水面下で霊的に強くあるときの、キリストにおける私たちの人生の姿なのです。表向きには見えません。でも表層の下では、その根はとても深く、とても強い。人生の嵐に見舞われても (はは

は!) 問題ありません。頭を下げて、ちなみに、嵐の中にいるときは良い姿勢です。頭を下げて、ああ、神様! その姿勢は当然、とても良い姿勢です。オーケー。私のヤシの木についてです。もうないと思います。あなたもこれで元気が出るでしょう。

一エゼキエル 40 : 17一

それから、彼は私を外庭に連れて行った。すると、そこには庭の周りに部屋があり、...

アスファルトとは考えないでください。残念ですが、欽定訳は「敷石」です。

...石畳があった。三十の部屋が (30 部屋ですよ!) 石畳に面していた。

一エゼキエル 40 : 18一

石畳は門のわきにあり、ちょうど門の長さと同じであった。これは下の石畳である。

待って。下の石畳以外にもあるんですか?

一エゼキエル 40 : 19一

彼が下の門の端から内庭の外の端までその幅を測ると、東も北も百キュビトであった。

一エゼキエル 40 : 20一

彼は外庭にある北向きの門の長さとお幅を測った。

一エゼキエル 40 : 21一

それには両側に三つずつ控え室があり、...

バランスが良く釣り合いが取れています。

...(その門柱) 壁柱も玄関の間も先の門と同じ寸法であった。その長さは五十キュビト、幅は二十五キュビトであった。

一エゼキエル 40 : 22一

その窓も玄関の間もなつめ椰子の木の彫刻も...

(あ〜はは!)

私のためにもっと椰子の木です。

...東向きの門と同じ寸法であった。七段の階段を (ここで再度 のぼって) 上って行くと、..

(「7」は完全数です。) ですから、こう考えてください。これは千年王国での文字通りの神殿で、あなたは昇り、上り、7段に上げられます。私たちと一緒にイスラエルに行った人たちのために、南側の階段を測ると、多くの人に信じられていることは、イエスが神殿に入るために歩かれた実際の階段です。あなたは歩いてのぼる。昇っていきます。詩篇「都上りの歌」をご存知ですね? 私たちがその詩篇を味わうとき、、人々は階段を昇りながらその詩篇を詠みました。それが彼らが「都上りの歌」と呼ぶ理由です。あなたは昇っています。下っていません。あなたはのぼっています。

...その先に玄関の間があった。

一エゼキエル 40 : 23一

東門と同様に、北門にも内庭の門が向かい合っていた。彼が門から門まで測ると、百キュビトであった。

一エゼキエル 40 : 24一

次に、彼は私を南の方へ連れて行った。すると、そこに南向きの門があった。その壁柱と玄関の間を彼が



測ると、それはほかの門と同じ寸法であった。

再度、私はただエゼキエルを想像します。これは実際に起こったからです。エゼキエルは本当に千年王国にタイムスリップし、この御使いに、この神殿とすべての寸法を案内してもらいます。私たちがイスラエルにツアーで行くと、大変忙しいですね。私たちの後にも、同時期にツアーで来ている他の18グループがいるからです。私たちがそこに行くことを知らなかったんですか？ この国を独り占めしたかった。急かせないでください。—（笑）— ごめんなさい。特にエルサレム。ご存知、測定のところの話になると。つまり、旧市街を歩きますね。私はもうしないって言いましたが、もう1つ？ いや、やめます。時間はある？ なぜしない？ で、1年、妻と私はイスラエルにいました。言いたいのは1994年でした。私たちは旧市街のアラブ人地区にいました。ユダヤ人居住区、アルメニア人居住区、キリスト教徒居住区、アラブ人居住区とか。彼らは私の民でした。妻と親しい友人たちが偶然見つけたのが、素敵なラクダの皮製女性用サンダルでした。妻はこう言いました。「これが欲しいわ。」私は、「OK. わかった。」今、アラブ人の中東文化を理解せねばなりません。交渉しないなら、：あなたはバカなアメリカ人観光客です。あなたへのアラブ人の敬意を失います。いえ、本当です。彼らはそうするし、私の民族だから分かります。ですから、私はこう思いました。「OK. 試合開始。よっしゃ。」「50ドルだ。」「50ドルだってえ!」（アラビア語で叫ぶ。）「これは犯罪だ!」互いにアラビア語で怒鳴り合います。彼は私に怒鳴り、私は彼に怒鳴ります。妻と友人もそのサンダルが欲しかったのです。彼女たちはこんなふうに、「ううん、大丈夫。そんなにしてまで欲しくないわ。」この状態がずっと続き、突然、家族全員が周りに集まってきて、彼らはその隣に店があって、この状況を見ていたからです。私はここで、~!@#\$\$%^&アラビア語はとにかくそういう言語です。これまで話してきたように、フランス語とは違います。フランス語は大変滑らかです。（フランス語：ヴレヴオヴァ）アラビア語は違います。マルハバ! 「どういたしまして」と言っただけ。それくらい激しい。—（笑）—

私はここで、アラビア語でこの男に向かって叫びます。彼は私に向かって叫び、私たちは二人共それを楽しんでいます。ようやく本題に入ります。私は、「払わない。」これをアラビア語で言います。「サンダル1足25ドル以上は払わない。50ドルは払わない。」彼は私を見て、そして妻を見る。アラブの文化では、アラブ人男性が他のアラブ人男性の妻を見ることは考えられません。とりわけアメリカ人妻を。彼は私の妻を見て、かなりアラビア語アクシデント、いやアクセントの英語でこう言いました。ええ、アクシデントでもありました。「あんたの旦那は頑固な人だ! 俺が彼と結婚していたら、自殺する。自分の喉をこっちからこっちまで裂くわ!」—（笑）—私はこう言いました。「サンダルは要らないよ。それどころかあんたは私と妻を侮辱した。」で、彼は投げ、、、私の手からお金を奪い、私にサンダルを投げつけ、その場から立ち去りました。しかし、問題は、、、実は、私はこれで向かう先がありました。非常に狭い通路でした。旧市街がどのようなご存知ですか？ 速く逃げられません。逃げるかもしれません。しかしとにかく、私たちは逃げました。明らかに。ここにいるから、なんとかね。なぜその話に行ったのかはわからないけど、行きました。ここでそれを正当化しようとしていますけど、すぐにはできません。26節のせいだと思います。

—エゼキエル 40：27—

内庭には南向きの門があり、彼が南の方にこの門からもう一つの門まで測ると、百キュビトであった。

—エゼキエル 40：28—

彼は私を、...

（今、私たちは進んでいますよ。）

...南門を通過して内庭に連れて行った。南門を測ると、ほかの門と同じ寸法であった。

—エゼキエル 40：29—

その控え室も壁柱も玄関の間もほかのと同じ寸法で、壁柱と玄関の間の周囲に窓があった。...

（わお、それは美しそうです。）

...門の長さは五十キュビト、幅は二十五キュビトであった。

—エゼキエル 40 : 30—

玄関の間の周囲は長さ二十五キュビト、幅五キュビトであった。

—エゼキエル 40 : 31—

その玄関の間は外庭に面し、(再び椰子の木が出てきます。) その壁柱には、(ここに再登場) なつめ椰子の木が彫刻してあった。その階段は八段であった。

なるほど! 「7」は完全数。「8」は新しい始まりの数。私たちが仕える神は、新しい始まりの神であります。8日目から新しい週が始まります。8番目の音階は新たに始まります。8番目は新しい始まりで、この8段の階段をのぼっていきます。

—エゼキエル 40 : 32—

次に、彼は私を内庭の東の方に連れて行った。その門を測ると、ほかの門と同じ寸法であった。

ちなみに、何回でしょう。よろしければ、数えてみてください。何度も見ます。同じ寸法です。牧師さん、ポイントは何ですか? (イエス・キリスト) 神は、昨日も今日も、とこしえに変わることがありません。

(ヘブル 13 : 8参照) 神は決して変わりません。神は、昨日も今日も、とこしえに同じであります。同じ寸法です。

—エゼキエル 40 : 33—

その控え室も壁柱も玄関の間もほかのと同じ寸法で、壁柱と玄関の間の周囲に窓があった。門の長さは五十キュビト、幅は二十五キュビトであった。

それは大きい。

—エゼキエル 40 : 34—

その玄関の間は外庭に面し、(ここで椰子の木が再登場) 両側の壁柱には、なつめ椰子の木が彫刻してあった。階段は八段であった。

—エゼキエル 40 : 35—

彼は私を北の門に連れて行った。それを測ると、ほかの門と同じ寸法であった。

—エゼキエル 40 : 36—

その控え室も壁柱も玄関の間もほかのと同じ寸法で、その周囲に窓があった。門の長さは五十キュビト、幅は二十五キュビトであった。

—エゼキエル 40 : 37—

その玄関の間は外庭に面し、両側の壁柱には、なつめ椰子の木が彫刻してあった。階段は八段であった。

—エゼキエル 40 : 38—

門の壁柱のそばには戸のある部屋があり、そこは全焼のささげ物をすすぎ洗う場所であった。

覚えておいてください。

—エゼキエル 40 : 39—

門の玄関の間の両側には、全焼のささげ物、罪のきよめのささげ物、代償のささげ物を屠るための台が、それぞれ二つずつあった。

待つて。千年王国かと思いましたが? そうですよ。じゃあ、教えてください。千年王国で、神殿で犠牲

や捧げ物が捧げられるのはなぜですか？ 聞いてくださり嬉しいです。尋ねましたね？

答え:単純化しすぎかもしれませんが、2つの言葉を考えます:「記念」と「お祝い」。聖餐式を考えてください。なぜ聖餐式に与るのですか？ イエスの御体が砕かれ、イエスの血潮が流された十字架上で完了された御業を記念し、祝うためです。ですから、なぜ捧げ物をするのか？ もう少し生々しい話になります。千年王国の神殿においてなぜなのか？ 自分たちのために成されたことを思い起こすために行うからです。それについて考えてみると、彼らはそれを当然だと思っていたからです。そう、旧約聖書の犠牲は罪を覆うだけでした。犠牲は罪を取り除きませんでした。今や罪は、イエス・キリストの一度きりの犠牲で全てのための罪が取り除かれました。ですから今、これらの犠牲、捧げ物は、イエスが犠牲であられたのを思い出させること。

一エゼキエル 40:40一

北の門の入り口へ上って行くと、外側に二つの台があり、門の玄関の間のもう一つの側にも二つの台があった。

一エゼキエル 40:41一

すなわち、門の片側に四つの台があり、もう一の側に四つの台があり、この八つの台の上で（ここは生々しい箇所）いけにえを屠るのであった。

本当？千年王国で？ はい。

一エゼキエル 40:42一

また、全焼のささげ物のために四つの台があり、長さ一キュビト半、幅一キュビト半、高さ一キュビトの切り石であった。その上に、全焼のささげ物やいけにえを屠るための道具が置かれていた。

一エゼキエル 40:43一

内側には、周囲に一手幅の鉤が（情報過多）取り付けてあり、ささげ物の肉は台の上に置かれるようになっていた。

ちょうど、献げ物の犠牲が、イエスがなされたことを思い出させるのと同時に彼らが犯したことを思い起させる。すなわち「罪」を。彼らが罪を犯し、動物を執り、生け贄を捧げねばならなかった時、その罪は彼らに直面します。しかし、彼らの罪のための生け贄もまた、それを決して忘れてはならない戒めとして、彼らに直面するのです。見えないものは忘れ去られていく。（去る者は日々に疎し。）「エゼキエル書」40章によれば、「見えないものは忘れ去られていく。（去る者は日々に疎し。）」ではなく、見えるものは思いにある。忘れない/念頭に置く。章の最初に巻き戻していいですか？ 念頭に置く。心に留めておく。忘れない。主を見て、忘れないからです。「ですから、わたしはあなたに見せます。あなたの目でこれを見てほしいのです。

あなたの耳で聞いてほしいのです。あなたの思いでこれを留めてほしいのです。」このことを心に刻み決して忘れないでください。私たちは聖餐式に与るたびに、先週も与りましたね。常に覚えること。

「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」(1コリント 11:24参照)

その理由は、私たちが忘れるからです。私たちは忘れます。イエスが私たちのためにしてくださったこと。私たちのために死なれ、私たちの罪をすべて赦すために血潮を流されたこと。新しい契約の血潮ゆえに罪が赦され取り除かれるから。彼らが捧げた犠牲の血は、罪を取り除くものではありませんでした。罪の赦しはありませんでした。ヘブライ語で「コファル」です。覆われる。「覆う」に過ぎません。覆うだけです。しかし、時がやってきます。ひとつの犠牲です。それは覆うものではありません。取り除くのです。罪が取り除かれます。それがこれが指し示すこと。で、44節、ほとんど終わりです。

一エゼキエル 40:44一

## 内門の向こうには歌い手たちの部屋があり、...

おお、賛美隊がいます。これは賛美隊なしには完成しませんでした。あなたたちがいてくれて本当にうれしいです。とにかく、彼らが誰であろうと。

### ...内門の向こうには歌い手たち...

そこには礼拝があります。ところで、残りの8章を進むと、8章のうち7章は、、、主の御心なら、来週から始まりますけど、千年王国特有の神殿の様子を垣間見ることになります。しかし、天国の様子も垣間見ることができません。つまり、これはまさに栄光だけで、言葉にも想像すらできず、計り知れず、理解できません。待ちきれません。45節ですね。45節まで行きました？ そうだと言ってください。

### 一エゼキエル 40：45一

**彼は私に言った。「この南向きの部屋は、神殿の任務に当たる祭司たち（なるほど!）のためのものであり、**

ですから、賛美隊がいて、今、祭司たちもいます。エゼキエルはこれに本当に注意を払いました。ご存知、エゼキエルは祭司の部族出身だからです。今、神殿を管理・監督する祭司たちがいます。

### 一エゼキエル 40：46一

**北向きの部屋は、祭壇の任務に当たる祭司たちのためのものである。彼らはツアドクの子孫であり、レビ（私の息子はレビ/リヴァイ。おお、実際まだ生まれてないけど。）の子孫の中で主に近づいて仕える者たちである。」**

わかりましたか？ そう考えたことはありますか？「使徒の働き」13章だと思えます。彼らは主に仕えました。主が私たちに仕えられたと私は思いました。いえ、主はそうされました。はい。私たちはこう祈ります。「主よ、私を祝福してください。」主を祝福しようと考えたことはありますか？ 主よ、あなたを祝福します。私はあなたに仕えたいのです。どのように私たちは主に仕えるのか？ 主への奉仕、主への礼拝で。それは主に仕えます。それは主を祝福します。主に近づくものたちは主に仕えること。まず、主の近くに来ることなく、引き寄せられることがなくては、主に仕えることも、主を祝福することもできません。ヤコブが言います。「神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。」（ヤコブ 4：8参照）

### 一エゼキエル 40：47一

**彼が庭を測ると、長さ百キュビト、幅百キュビトの正方形であった。祭壇は神殿の前にあった。**

### 一エゼキエル 40：48一

**彼が私を神殿の玄関の間に連れて行って、玄関の間の壁柱を測ると、両側とも五キュビトであり、その門の幅は十四キュビト、その門の両脇の壁はそれぞれ三キュビトであった。幅が広いようです。**

### 一エゼキエル 40：49一

**玄関の間の長さは二十キュビト、奥行は十一キュビトであった。そこへ上るのに階段があり、両側の壁柱のそばにはそれぞれ円柱が立っていた。**

おしまい。ずいぶん唐突な終わり方です。実際には終わっていません。ご存知、原文には章の区切りはありませんでした。41章で見る通り、これは続きます。これが待っていること。このことを話したからには、来週来なくてははいけませんよ。基本的には同じことの繰り返し。同じような寸法の詳細です。（いびき音）違います。来週、見ることは、またしても非常に興味深いです。このように始めて、このように終わりますが、このような章を見過ごすことは、私たちにとって大きな危険を冒すと思います。詳細のつまらない全てのことという名目で。5キュビトとか知る必要がなぜあるのですか？ 長さ、幅、高さを知る必要があるのはなぜですか？

理由は、その1：あなたはそこでそれを見るからです。

そこに辿り着いた時、このようなことは言わない方がいいです。：「あれは何？」

誰かがあなたのところへやって来てこう聞くからです。「どこの教会に通っていましたか？」「カルバリーチャペル・カネオヘです。これは何？」違います。私は皆さんがノートを持ってそこで、こう言ってほしいのです。「はい、全部知っています。寸法を教えますよ。おお、ちなみに、たくさん窓もありますよ。」そして、皆さんはその人たちを、、意地悪に聞こえるかもしれません。このようなことが起きてほしくありません。他の教会に行っていた人たちは聖書を書ごと、節ごとに学びません。「エゼキエル書」40章をまったく知りません。彼らは千年王国で神殿を見て驚きます。あなたが彼らをつアーに連れて行き、こう言います。

「さあ、私と一緒に来てください。案内します。」「これについて知ってるんですか？」「おお、はい。私は行ったことが、、、」とにかく、それは悪いですか？ それはプライド/驕りですね？ それは健全なプライドであり、聖なるプライドです。私は自分のプライドについて大変謙虚です。ご存知、私は謙虚さにも大変プライドを持っています。最後にもうひとつ。締めくくります。皆さんの忍耐強さに感謝し、私の奇妙なユーモアへの寛大さにも感謝します。笑いは薬ですけど。「箴言 17：22」にあるように、笑いは薬で、治療で、癒しです。ですから、よろしければ、あなたの思いの中で、私たち皆が持つ神から与えられた想像力を働かせてみてください。私たちがキリストと共に支配統治するとき、それがどのようになるのか、一緒に想像してみてください。私たちはこのすべての展開を見ているのです。私たちはそれを事前に知りました。「エゼキエル書」40章とそれに続く章があるからです。イスラエルに焦点が当てられているからです。私たちではありません。彼らが神殿ですべてを行うその者たちですが、しかし、私たちが1000年の間、キリストとともに支配統治します。今、得意にならないでください。しかし、1000年間でどれほど素晴らしいか。つまり、はい。私たちは携挙にワクワクしています。私たちは永遠のすべてにワクワクしていますが、しかし、私たちは1000年間、キリストとともに支配統治します。私たちが見ていくのは、、イスラエルを愛する私たちのために、あなたがそうであるのは知っています、これは神の民、ユダヤ人の回復の成就となります。1000年の間です。この神殿は彼らのためです。この神殿は彼らのためです。これから登場するアトラクションのプレビューもできます。彼らの多くの方が驚くと思います。彼らはこう言うでしょう。「これは何？」「おお、あなたのためです。」「わお。このことは知らなかった。」「『エゼキエル書』40章を読まなかったの？」話が逸れ過ぎてます？ きっとね。カポノ、上がってきて、私を助けてください。ご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。皆さんの優しさに改めて感謝します。

主よ、この章をありがとうございます。はい、大変詳細で、一見意味がなく、取るに足らないように見えます。しかし、おお、主よ、聖典に記録されるレベルにまで上げられる必要があると判断され、何世代も経った今、私たちはそれを読み、聞き、心に刻みます。ですから主よ、そのことに感謝します。私たちはこの中にあなたを見ます。この理由を見ます。このような効果もあります。これが私たちが持ち帰る教訓になりますように。私たちをあなたに近づけ、あなたとより親密にさせる効果があります。あなたがどういってお方かであられ、どのようなお方かであられるかゆえに。あなたの民のためにこのようなことをしてくださるのです。

**主よ、あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。(ミカ 7:18)**

私たちはあなたにすべての栄光と賛美を捧げます。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7